

平成30年度一般会計予算賛否討論

府中市議会公明党

平成30年度予算は、一般財源の増収見込みが厳しい中、社会保障や公共施設の老朽化に対応しつつ、将来を見据えた持続可能な行財政運営の仕組みづくり等、経済事情に大きく左右されることのないよう、堅実な運営に取り組み姿勢が見られる。

賛成討論

一方、財政見直しは、非常に厳しい状況にあるため、新たな財源確保の観点から、外国人観光客の誘致などの戦略的かつ多面的な取組が求められる。市議会も一丸となり、目指す都市像である「みんなで創る笑顔あふれる 住みよいまち」の実現に向けて協働し、果敢に挑戦していく決意を持って、本予算に賛成する。

府中市議会市政会

第6次府中市総合計画後期基本計画の初年度にあたる平成30年度は、府中駅南口再開発事業や新学校給食センターといった大規模事業が完了し、新たな府中市の第一歩となる重要な年度である。

30年度予算案では、地域の安全と市民の健康、まちへの愛着とおもてなし、市民との対話と協働、更に子育て支援と教育環境の充実という4つの柱が掲げられ、それぞれに具体的な取組が示されている。

このことから、本予算は、これまでのまちづくりの成果を引き継ぎつつ、今後の本市の進むべき方向を明確にするものと考え、本予算に賛成する。

反対討論

生活者ネットワーク

平成30年度は第6次府中市総合計画後期基本計画と行財政改革推進プランにおいて、計画の初年度となる予算案が示された。予算案では、ラグビーワールドカップ2019などに関連する予算がまちづくりの施策として投入されている一方で、行財政改革推進プランの削減目標を4年間で47億円と見込み、受益者負担などの見直しが行われ、公共施設の管理運営についても、更なる民間活力の導入と称する経費削減策が検討されている。

同プランに基づく受益者負担やコスト削減の考えは、将来への市民生活や福祉の充実への担保にならないものと判断し、本予算に反対する。

日本共産党府中市議員

国民生活をめぐる環境では、第2次安倍政権発足後、雇用の改善が図られてきたが、国民は所得が増えない上に、消費税などの負担も増えている。

このような中、本予算においては、基金残高が平成30年度末で62.8億円の見込みとなり、史上最高額を更新している。一方で、市は、公共施設全般の使用料の見直しを行い、原則無料だった公民館などの有料化を進めることで、社会教育活動までも受益者負担とする考えを市政全般に広めようとしている。

これまで以上に市政の在り方が大きく変質しているため、市民生活最優先の市政転換を求め、本予算に反対する。

予算特別委員会

(2・3面)

平成30年度一般会計歳入歳出予算の審査状況から、主なものをお知らせします。

歳入

個人市民税と法人市民税 平成30年度の収入見込みは

委員 個人市民税と法人市民税について、平成30年度はどのような収入見込みで予算計上したのか聞きたい。

市民税課長補佐 個人市民税については、国の報告によると、景気は緩やかな回復基調が続いているとあることから、約3800万円の増収を見込んでいたが、ふるさと納税に係る控除等の減収が見込まれるため、約2億6000万円の減収と計上したものである。

法人市民税については、物価上昇などの影響で消費の停滞を見込み、横ばいという予測が多い状況にあるものの、個人市民税と同様に緩やかな景気回復が続いていることや一部ではあるが業績回復が見込まれること、納税義務者の増加もあることから、約1500万円の増収を見込んでいます。

自動通話録音機

設置促進補助金の概要は

委員 都の補助事業として新たに予算計上された、自動通話録音機設置促進補助金の概要について聞きたい。

地域安全対策課長 近年、振り込め詐欺などの特殊詐欺の電話が急増していることを受け、おおむね65歳以上の高齢者の自宅に自動通話録音機を設置し、未然に被害をなくすことを目的としており、市が購入する台数は300台で、経費に掛かる2分の1が都の補助となっている。

また、市では、防犯協会等と連携した振り込め詐欺防止に関するキャンペーンの実施やメール配信サービスによる注意喚起など、あらゆる対策を行っており、今後も関係機関と連携を密にしなが、犯罪を防止するための対策を行っていきたくと考えています。

歳出

公共施設マネジメントモデル事業 検討協議会の取組内容は

委員 公共施設マネジメントモデル事業検討協議会(仮称)の構成メンバーと平成30年度の取組内容について聞きたい。

建築施設課長補佐 同協議会の構成メンバーは、大学教授等の学識経験者や公募市民、姉妹都市交流事業に関係する団体などの合計9名を予定している。

また、同協議会の取組としては、29年度に策定した第2次府中市公共施設マネジメント推進プランのモデル事業である「宿泊機能・サービスの今後の在り方」の検討や無作為抽出した3000人の市民を対象とした宿泊に関するアンケートの項目の検討を予定している。

母子健康手帳

配布方法の変更点は

委員 平成30年度から母子健康手帳の配布方法が変更されると聞か、どのように変わるのか。

また、土・日曜日における受付の対応について聞きたい。

健康推進課長補佐 配布方法については、29年度までは白糸台文化センターなどの4か所が配布していたが、30年度からは、手帳交付時に看護師職等の面談が必須となることから、専門職が確保できる保健センター1か所を配布する。受付については、平日のほか、祝日を除く土・日曜日の午前中に対応していきたいと思っている。また、センターに来ることができない方にも、訪問することでフォローしていきたいと考えている。

住吉保育所新築事業 スケジュールは

委員 住吉保育所新築事業に関するスケジュールについて聞きたい。

また、住吉保育所は、他の施設からの統合先として考えていると聞か、待機児童解消のために、当初から定員どおりの受け入れを行う考えはないか。

保育支援課長補佐 建設スケジュールについては、平成30年9月末から31年11月までの14か月程度を予定している。保育支援課長 住吉保育所については、基幹保育所として四谷保育所との統合を目指していることから、今後、それぞれの定員数を少しずつ減らして合算する定員枠調整方式により、計画を進めていきたいと考えている。

スクワールバンドの

充実に向けた取組は

委員 周年行事等の様々なイベントで活躍しているスクワールバンドの充実に向けて、市ではどのような取組を行っているのか。

また、担当する教員等からの要望はあるか。



▲様々なイベントで活躍するスクールバンド

高価な楽器の購入に対するものがあり、この点については、応えられていないところではあるが、今後、楽器の老朽化等の把握に努め、適切に対応していきたい。

教育総務課長 要望としては、